

全校書道展

【副校長賞】



＜ 楽 ＞
太く力強い筆の運びに、いろいろなことを「楽しむぞ!」という意気込みが強く伝わってきました。

【副校長賞】



＜ うま ＞
筆遣いにとても勢いがあり、ダイナミックに疾走する馬を感じさせる躍動感溢れる作品となりました。

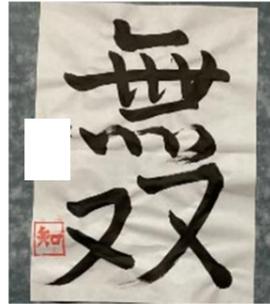
【副校長賞】



＜ そり ＞
斜面を勢いよく滑り降りる様子が目に浮かびました。スピード感あふれる筆遣いに感心しました。



【副校長賞】



＜ 無双 ＞
「無双」の二文字が力強く伸びやかに表現されています。文字全体のバランスも安定しています。

【副校長賞】



＜ 一日一生 ＞
一文字一文字が力強く書かれています。一日一日を大切にしたいという思いが伝わりました。

【副校長賞】



＜ 色 ＞
文字のバランスが良く文字に込められた、その人なりのいろが表現されていました。

【副校長賞】



＜ 無題 ＞
伸びやかな線の動きが印象的で、作品全体に力強さと集中した筆遣いが感じられる素晴らしい作品です。

【校長賞】



＜ そら ＞
練習している様子が十分伝わる作品です。また、紙いっぱいバランスよく表現されています。

【校長賞】



＜ 無私無欲 ＞
軽やかにかつ力強く表現されています。なりたい自分の姿を思い浮かべながら書いた感じが感じられます。

【銀賞】



＜ あるく ＞
元気よく、落ち着きもあり、気持ちが入っている作品です。

【銀賞】



＜ しし ＞
同じ「し」が違うように書いてあり、すごかったです。

【金賞】



＜ たび立 ＞
この学校を出た後の「がんばるぞ」という前向きな気持ちが伝わってきます。

【金賞】



＜ 温故知新 ＞
余計な力が入っておらず、言葉の意味を理解して書いている作品です。

令和七年度 全校書道展 受賞作品紹介

〈校長賞講評〉 西田校長
 〈副校長賞講評〉 平岡副校長、宮原副校長、古山副校長
 〈金賞・銀賞講評〉 上杉先生（外部専門員）

* 受賞作品は、I部門玄関横「さくら文学館」にて二月中展示いたします。御来校の際に御覧ください。

上杉先生より「賞の数をもっと欲しいくらい、もっとたくさんの方に賞をあげたいと思った。書いている途中で迷ったら、墨をつけるとうい。書道家は力をかけずに筆を進める。たっぷり墨をつけるとそれができる。」との全体講評をいただきました。